

2021年3月8日

損害保険ジャパン株式会社

SOMPOリスクマネジメント株式会社

農業人材シェアリング企業と労働安全に係る連携 ～農作業事故防止に貢献～

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：西澤 敬二、本社：東京都新宿区、以下「損保ジャパン」）とSOMPOリスクマネジメント株式会社（代表取締役社長：桜井 淳一、本社：東京都新宿区、以下「SOMPOリスク」）は、農業人材シェアリング事業を行う株式会社シェアグリ（代表取締役CEO：井出 飛悠人、本社：東京都渋谷区、以下「シェアグリ」）と連携し、農業における労働安全（農作業事故防止）の推進に共同で取り組むことに合意しました。

1. 背景と目的

農業は、担い手の高齢化や後継者不足による就農者数の減少など多くの問題を抱えています。また、死亡事故発生率においては林業、漁業に次いで高い傾向となっており年間の死亡者数は約300人※に上り、全産業の死亡者数の約3割を占めています。事故内容は、傾斜地での転倒や高所での作業中における転落、農業機械使用時における不注意に起因するものなど、多岐に渡っています。

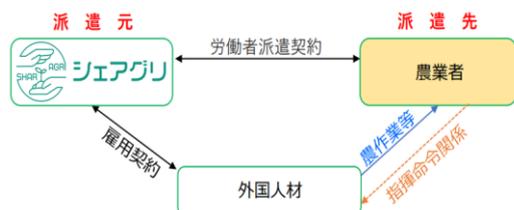
シェアグリは、2018年に設立されたベンチャー企業で、特定技能外国人派遣のシェアリング事業を展開しています。農繁期のスポット（数か月）単位で人材のシェアリングを行うことを可能にし、農業経営体における人手不足の解消や安定的な人材供給に貢献しています。

損保ジャパン、SOMPOリスク、シェアグリの3社は、派遣される人に安心してもらえるような労働環境作りや、今後、人材のシェアリングや新規就農者の増加に伴い予想される、農業の問題である死亡・傷害事故の発生を減少させるため、労働安全（農作業事故防止）の推進に共同で取り組むことを目的として連携します。

※ 2017年のデータ・農林水産省「農林水産業・食品産業の作業安全対策について（令和2年6月版）」参照

（シェアグリ 事業イメージ）

**農繁期の数か月単位で特定技能人材を派遣
必要な時に必要な人数だけ人材確保ができる**



産地間で人材リレー

例) 葉物野菜の農繁期

- ① 春/夏産地から秋産地へ
- ② 秋産地から冬産地へ
- ③ 冬産地から春/夏産地へ



2. 取組内容

シェアグリは、人材シェアリング先の農業経営体に労働安全・労務管理に関するアンケートを実施することで取組みの実態を把握し、取組みが十分ではないと判断される場合には改善を促すとともに、必要に応じて損保ジャパンやSOMPOリスクと連携します。

SOMPOリスクは、人材シェアリング先の農業経営体に対し、労働安全・農作業リスク対策支援を行います。また、設立間もない農業経営体に対して、農作業中の安全等に配慮した就業規則や職場環境のチェック、福利厚生策の作成支援等を行います。

損保ジャパンは、シェアグリが実施したアンケート結果を基に、農業経営体が抱えるリスクに対応した適切な保険手配や就業規則の整備支援、確定拠出年金制度導入等の支援、福利厚生制度としての団体保険制度等の提案を行います。また、損保ジャパンのネットワークを活用し、農業分野の優れた技術を持つベンチャー企業の技術を紹介することで事業の成長を支援します。

3. 今後について

損保ジャパンは、安心・安全・健康な社会の実現に貢献するため、価値ある商品・サービスを提供することで、人々の食生活に欠かせない農業分野における社会問題の解決に今後も積極的に取り組んでいきます。

SOMPOリスクは、農業全般に関するリスクマネジメント支援コンサルティングを通して培ったノウハウを活かし、農業経営における労働安全や農作業事故防止に取り組んでいきます。

損保ジャパンとSOMPOリスクは、シェアグリとの労働安全（農作業事故防止）の取組みを通じて、農業における安全意識の向上や課題解決に貢献していきます。

【参考】シェアグリについて

(1) 会社名	株式会社シェアグリ
(2) 事業内容	特定技能外国人派遣事業 人材紹介事業
(3) 設立年月日	2018年8月
(4) 本社所在地	東京都渋谷区代々木二丁目23-1
(5) 代表者	代表取締役社長CEO 井出 飛悠人
(6) 資本金	3700万円

以上